

・ 今月のピックアップ ・

『翠雨の人』

「雨は、なぜ降るのだろう」。少女時代に雨の原理に素朴な疑問を抱いて、戦前、女性が理系の教育を受ける機会に恵まれない時代から、科学の道を志した猿橋勝子。戦後、アメリカのビキニ水爆実験で降った「死の灰」による放射能汚染の測定にたずさわって、後年、核実験の抑止に影響を与える研究成果をあげた。その生涯にわたる科学への情熱をよみがえらせる長篇小説。

(出版社紹介より記載)

カルチャープラザ仁多図書館

「楽園の瑕」

相場英雄 著

「帰れない探偵」

柴崎友香 著

「60分でわかる！年収の壁超入門」

土屋裕昭 著

「足と爪のトラブル20ヶアのポイント」

武藤芳照 監修

「しょうぼうじどうしゃのあかいねじ」

たるいしまこ 作

「夜空の切手」

安東みさえ さく

「おばあちゃんのかね色」

楠章子 作

11月の休室日

月曜日、祝日、
月末休室(28日)

横田「ミニセン」図書室

「給水塔から見た虹は」

窪美澄 著

「エンドロール」

今野敏 著

「人生が楽しくなる」

『シニア推し活』のすすめ

和田秀樹 著

「なぜハーバードは虎屋に学ぶのか」

佐藤智恵 著

「山の学校キツネのとしよいいん」

葦原かも さく

「魔女がやってきた！」

マーガレット・マーヒー 作

「こどもべやのよる」

出久根育文・絵

11月の休室日

日曜日、祝日



出雲国たたら風土記

～鉄づくり千年が生んだ物語～



日本遺産とは日本各地の文化や風習、文化財などを「ストーリー」として

文化財が認定したものです。認定された「出雲国たたら風土記～鉄づくり千年の物語～」を語る上で欠かせない文化財として、今回は【民謡安来節】を紹介します。

安来港は鉄の積出港として栄え、北陸など各地から訪れる多くの船乗りで賑わいました。そして、船乗り達が唄う民謡や船歌などの影響を受けて、民謡安来節が誕生しました。歌詞には、鉄を馬や船で運ぶ様子や、鉄鋼会社で鉄が作られる様子など、鉄に関する内容が出てきます。大きなザルを持ってコミカルに踊る「どじょうすくい」の動きは、たたら製鉄のために川底の砂鉄を取る動作だという説もあります。

安来節演芸館で、安来節の公演や体験をぜひお楽しみください。

